

## 本時のねらい

・山小屋に持って行きたいものをグループで話し合い、出た意見を分類しながら、考えをまとめることができる。

## 本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

・シンキングツール「ベン図」を活用し、自分の意見と友だちの意見を比較することで、話し合いを焦点化することができる。  
・「共有ノート」上で画面を共有しながら話し合ったり入力したりすることで、それぞれの意見を1枚の画面上に反映させることができる。

## 活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等

・ロイノートスクール ・プロジェクタ ・スクリーン

## 本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (5分)	<p>○本時の学習のめあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">山小屋に持って行きたい5つの道具をまとめ、発表しよう。</div> <p>○話し合いの目的や条件を確認する。 ・場所 山小屋 ・期間 3日間 ・目的 ふだん子どもだけではできないことをする。 しぜんとふれ合う。 ・持ち物 食料、水、きがえ以外にグループで5つまで</p>	<p>・山小屋の雰囲気をつかめるよう、画像生成 AI に条件を入力して作成した画像を提示する。 【写真1】</p>
展開 (35分)	<p>○シンキングツール「ベン図」を用いて話し合い、グループでしたいこと全てを達成できるように道具5つを決定する。 【写真2】</p> <p>○決定したグループは、ロイノートスクールのシートに「山小屋でしたいこと・持って行きたい道具・その理由」を記入して提出する。</p> <p>○山小屋でしたいこと・持って行きたい道具・その理由を黒板に提示し、全体で発表する。 【写真3】</p>	<p>・ベン図の円が重なっているところは2人（または3人）の持って行きたい道具が共通しているということを指導しておく。</p> <p>・5つの道具が決まった経緯や、その道具を選んだ理由を追質問し、どんな話し合いをグループで行ったのか児童が説明できるようにする。</p>
まとめ (5分)	<p>○グループで話し合ったベン図を見て、それぞれの道具を選んだ理由や選ばなかった理由について考える。</p>	

## 1人1台端末を活用した活動の様子



【写真1】  
画像生成 AI で作成した山小屋の画像



【写真2】  
5つの道具についてグループで話し合うようす



【写真3】  
スクリーンに提示した資料について発表するようす

## 児童生徒の反応や変容

・タブレット端末を持ち帰り、山小屋に持って行きたいものとその理由を考えてシートに入力してくることで、話し合いにおいて自分の意見を自信をもって話すことができた。  
・話し合いながらベン図上のシートを移動させ、グループの考えをまとめることができた。

## 授業者の声～参考にしてほしいポイント～

・ベン図を用いて考えを整理することで、持ち物の用途を工夫したり、取捨選択したりすることができていた。  
・視点を定め、考えを整理するために、ベン図は有効であったが、3つの円で考えるのは難しく、ペアで話し合ったグループの方がスムーズだった。